

附属機関等の会議録

会議の名称		令和元年度田川市国民健康保険運営協議会（第 4 回）
開催日時		令和 2 年 2 月 1 0 日（月） 1 8 時から 1 8 時 1 5 分まで
開催場所		田川市役所 4 階 第 2 委員会室
出席者	委員	國松会長、稲富委員、宮本委員、中田委員、野中委員
	事務局	宮崎部長、山本課長、進村課長補佐、大久保係長、岡田主任、小林主事、原田主事、飯野主事
	その他	
議事内容		<p>【会議次第】</p> <p>1 開会あいさつ</p> <p>2 会議録署名委員の指名</p> <p>3 議題</p> <p>（1）田川市国民健康保険税について（答申）案</p> <p>4 その他</p> <p><b>次第 1 開会あいさつ</b></p> <p>國松委員長から開会の挨拶。</p> <p><b>次第 2 会議録署名委員の指名</b></p> <p>会長から署名人の指名があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益代表 中田委員</li> <li>・被用者保険者代表 野中委員</li> </ul> <p><b>次第 3 議題 議事(1)</b></p> <p>●事務局</p> <p>（「田川市国民健康保険税について（答申）案」を資料に沿って説明）</p> <p>○委員（会長）</p> <p>質問・意見等はあるか。</p>

○委員答申の内容には賛成だが、答申案の文言で、この表現で良いのかという部分がある。資料2Pの答申案3（答申に関する協議会の考え）の5行目、「…判断していくべきである。その理由には、…挙げられる。」のところは、”理由には”ではなく、”理由として”ではないか。

●事務局

指摘のとおり、「その理由として…」でよろしいか。

○委員

黒字決算であれば被保険者としては、税率を下げてほしいという要望が出る可能性があると思う。しかし、黒字決算であるが国保財政を維持していくために、現行税率でいく必要があるという理由でそういう書き方をしていると理解しているがどうか。

●事務局

そのとおり。

○委員（会長）

文言の加筆修正は事務局にお願いする。現時点では、どういう文言になるか。

●事務局

指摘の部分について、「慎重に判断していくべきである。」の後を、「その理由として、田川市が…」と続けていくということによろしいか。

○委員（会長）

この文言で良いか。

（異議なし）

他に意見等はあるか。

○委員

答申案に特に問題はないと判断しているが、基金の存在とはどういう役割を示すのか。協会けんぽでは、準備金というものがあり、必ず1か月分の給付額を持たなければならないが、国保の場合はそういうものがあるか。

●事務局

国民健康保険の予算を組む際に都道府県、市町村宛に、国から予算編成に関しての通知、指導が毎年ある。その項目の中に、市町村は国保財政の

安定的な運営のため、基金を積むことが望ましいといったことが記載されている。基金をいくら積むべきということに関しての明確な目安はない。しかし、会計検査院が国からの依頼に応じて報告した報告書には、市町村国保は保険給付費等の過去3年間の平均額の100分の5以上に相当する額を基金に積むことが適当であるという指摘がされている。これを引き合いに、概ねこれくらいの基金を積んだ方がよいと受け取っている市町村が多いと理解している。

○委員（会長）

他に何かご意見等あるか。

（特になし）

委員からの意見については、事務局に加筆修正をお願いする。最終確認は、会長一任とさせていただきたい。また、市長答申は、2月13日に行うが、会長の私が出席し、市長に答申書を渡したいが、それでよろしいか。

（異議なし）

#### 次第4 その他

##### ●事務局

これまで4回の協議会を開催し、その中で、税率の審議を中心に、ジェネリック医薬品の使用、そして、特定健診受診の推進、基金の活用など多くのご意見をいただいた。本市としては、委員からいただいた意見を反映させて、国保の安定的な運営に努めていく。なお、2月13日、9時から國松会長とともに、市長に答申したいと考えている。答申の原本の写しについては、後日送付させていただく。

○委員（会長）

私から委員に一言挨拶をさせていただく。当協議会では、田川市の国保財政の健全化を図るため、市長から諮問があった税率改正を中心に、委員から多くの知見や有意義な議論をいただいた結果、市長に答申書が提出できるようになった。私は、その責務を無事に全うすることができたことを、感謝申し上げます。また、委員においても、多忙の中、本日まで4回、長時間にわたり、大変熱心な協議、尽力をいただき深く感謝申し上げます。

今年度の協議会での会議は、本日をもって最後となるが、今年の秋ごろ

	には再度、田川市国保の将来のために議論をお願いすることになるかと思う。それではこれをもって、令和元年度第4回田川市国民健康保険運営協議会を終了する。
問合せ先	市民課保険係
その他の事項	